

【5】 文系選択 一文系の生徒はA・B・Cからそれぞれ1科目選択する。 英語専門コースの生徒はCの★印がついているものから1つ選択する。

型	科目	教科内容について	履修条件・他	講座人数
A 2時間	国語演習A(2)	現代文の問題演習を行い、漢字や語彙の学習も行う。国語演習Bより発展的な内容を扱う。予習を前提として取り組む科目である。		
	国語演習B(2)	現代文の問題演習を行い、漢字や語彙の学習も行う。予習を前提として取り組む科目である。		
	化学演習(2)	1年の化学基礎で学んだ内容で不足していた部分を実験や演習を通してより深く学ぶ。文系ではあるが、栄養や看護など入試だけでなく、進学後も化学が必要とされる道をめざす人を選択して欲しい。		
	鑑賞演習(2)	鑑賞のみならず、音楽理論・歌唱・楽器演奏などのアンサンブル(合奏)も取り入れ、幅広く学習する。音楽系・保育系進学者希望者で音楽I・IIを選択していなかった人も、楽器等に触れるいい機会なので選択することを勧めたい。	1・2年での芸術選択は関係なし	25名まで
	造形演習(2)	身の回りの生活をデザインする視点から木工・クラフト・フロッツジョン等を中心に楽しみながら制作します。制作費が必要になります。美術・デザイン系進学者で美術I・IIをとっていない人は必ず選んで下さい。授業作品例は美術室前の廊下に展示してあるので、参考にして下さい。	1・2年での芸術選択は関係なし	32名まで
	実用書(2)	日常生活で使う、楷書、行書、平仮名、カタカナを基礎から学習する。生活の中のいろんな場面を想定して、そのとき困らないようにいろんな書式を習って応用する。例えば年賀状や書中見舞いや手紙の書き方を知り、気に入った言葉、漢字を小さな作品に仕上げるなど日常に書を楽しむ方法を学ぶ。又、様々な方法を使って文字に対して興味、関心を育てていく。	1・2年での芸術選択は関係なし	30名まで
	情報の科学(2)	アルゴリズム、プログラミング、画像編集、webページ作成などの実習を中心に、コンピュータの仕組みや操作について学ぶ。進学後や就職後に役立つスキルの修得を学ぶ。	2年次に履修していない者に限る	40名まで
	子どもの発達と保育(2)	子どもの心身の成長・発達や保育について、2年次の「家庭基礎」より発展させた内容を学ぶ。新聞記事等を読むことで、時事問題に触れたり、調理・手芸・工作等の実習を行ったりする。	実習費2000円程度必要	30名まで
	国際理解(2)	広い視野を持って異文化を理解し、高度な外国語コミュニケーション能力を養うことを目標とする。具体的には、国際社会の抱える課題等について情報を集め、英語でプレゼンテーションやライスカッションなどを行う。		
	発展生物(2)	生物学・農学・生物工学・生命科学・食物栄養学・薬学・医療看護学・スポーツ健康科学など、進学に際して「生物」が受験科目、あるいは進学後「生物」に関する知識が必要な生徒。また「生物」の内容をより深く勉強したい生徒対象の内容である。		

型	科目	教科内容について	履修条件・他	講座人数	
B 2時間	鑑賞演習(2)	鑑賞のみならず、音楽理論・歌唱・楽器演奏などのアンサンブル(合奏)も取り入れ、幅広く学習する。音楽系・保育系進学者希望者で音楽I・IIを選択していなかった人も、楽器等に触れるいい機会なので選択することを勧めたい。	1・2年での芸術選択は関係なし	25名まで	
	造形演習(2)	身の回りの生活をデザインする視点から木工・クラフト・フロッツジョン等を中心に楽しみながら制作します。制作費が必要になります。美術・デザイン系進学者で美術I・IIをとっていない人は必ず選んで下さい。授業作品例は美術室前の廊下に展示してあるので、参考にして下さい。	1・2年での芸術選択は関係なし	32名まで	
	実用書(2)	日常生活で使う、楷書、行書、平仮名、カタカナを基礎から学習する。生活の中のいろんな場面を想定して、そのとき困らないようにいろんな書式を習って応用する。例えば年賀状や書中見舞いや手紙の書き方を知り、気に入った言葉、漢字を小さな作品に仕上げるなど日常に書を楽しむ方法を学ぶ。又、様々な方法を使って文字に対して興味、関心を育てていく。	1・2年での芸術選択は関係なし	30名まで	
	情報の科学(2)	アルゴリズム、プログラミング、画像編集、webページ作成などの実習を中心に、コンピュータの仕組み、操作を学ぶ。進学後や就職後に役立つスキルの修得を学ぶ。	2年次に履修していない者に限る	40名まで	
	子どもの発達と保育(2)	子どもの心身の成長・発達や保育について、2年次の「家庭基礎」より発展させた内容を学ぶ。新聞記事等を読むことで、時事問題に触れたり、調理・手芸・工作等の実習を行ったりする。	実習費2000円程度必要	30名まで	
	英文法演習(2)	入試向けの文法問題演習を行う。入試に英語が必要な場合は選択することが望ましい。	入試で英語が必要な生徒		
	C 2時間	世界史演習(2)★	周辺地域の歴史も視野に入れつつ、中国史を中心にアジアの歴史を古代から現代まで通史として学びます。世界史で大学受験を考えている人はこの科目を選択すること。	世界史で大学受験希望者は選択すること	
		日本史演習(2)★	原始、古代から鎌倉時代までの歴史を学習します。この科目を選択しないと教科書の内容が網羅できないため、日本史での大学受験を考えている人はこの科目を選択すること。	日本史で大学受験希望者は選択すること	
		地理演習(2)★	地理Aに引き続き、世界・日本の様々な事象について考えていきます。また、身近な地域への関心を広げていきます。世界や日本の思想・宗教について勉強します。世界には多様な価値観が存在し、それらがからみ合って現在の世界が成り立っていることを学びます。	2年での地理Aを履修していない者も選択可	
		倫理(2)★	政治・経済の仕組みを学習します。1年次の現代社会では詳しくできなかった政治分野の授業をより深く学習することになります。公務員試験で出題される人文科学、社会科学分野も、ある程度ですすがカバーします。		
政治経済(2)★		政治・経済の仕組みを学習します。1年次の現代社会では詳しくできなかった政治分野の授業をより深く学習することになります。公務員試験で出題される人文科学、社会科学分野も、ある程度ですすがカバーします。			
数学演習I(2)★		「数学I+数学A」の入試問題の解法指導と演習を行う。看護医療系進学者対象の内容となります。	看護医療系進学者希望者は選択すること		
音楽Ⅲ(2)★		音楽Ⅱをさらにレベルアップさせた内容で、特に歌唱や合唱に重点的に取り組む。実技試験は原則発表会形式で行う。また、音楽系、初等・幼児教育系への進学希望にも対応するため、楽典(音楽理論)やソルフェージュの学習にも取り組む。	1・2年の音楽選択者のみ		
美術Ⅲ(2)★		「美術I・II」をさらに発展させ、絵画・デザインだけでなく、分野を広げ自主制作に至る。又、美術・デザイン系進学者向けの対応も行う。	1・2年の美術選択者のみ(美術デザイン系への進学者は選択すること)		
書道Ⅲ(2)★		1, 2年で学んだことをもとに好きな書体を選び、気に入った言葉や漢字、詩などを作品にし、自分の感動や思いを伝える喜びを得る。臨書を通じて技法を深く身につけ、また鑑賞能力も養い、将来も書を楽しむ能力を身につける。	1・2年の書道選択者のみ		
情報の科学(2)★		アルゴリズム、プログラミング、画像編集、webページ作成などの実習を中心に、コンピュータの仕組み、操作を学ぶ。進学後や就職後に役立つスキルの修得を学ぶ。	2年次に履修していない者に限る	40名まで	

型	科目	教科内容について	履修条件・他	講座人数
英語専門 選択 C 2時間	英会話表現B(2)	日常英会話を中心に、スピーキングの練習やスキット、スピーチの暗唱、発表等を行う。		30名まで
	子どもの発達と保育(2)★	子どもの心身の成長・発達や保育について、2年次の「家庭基礎」より発展させた内容を学ぶ。新聞記事等を読むことで、時事問題に触れたり、調理・手芸・工作等の実習を行ったりする。	実習費2000円程度必要	30名まで
	美術Ⅲ(2)★	「美術I・II」をさらに発展させ、絵画・デザインだけでなく、分野を広げ自主制作に至る。又、美術・デザイン系進学者向けの対応も行う。	1・2年の美術選択者のみ(美術デザイン系への進学者は選択すること)	
	書道Ⅲ(2)★	1, 2年で学んだことをもとに好きな書体を選び、気に入った言葉や漢字、詩などを作品にし、自分の感動や思いを伝える喜びを得る。臨書を通じて技法を深く身につけ、また鑑賞能力も養い、将来も書を楽しむ能力を身につける。	1・2年の書道選択者のみ	
	情報の科学(2)★	アルゴリズム、プログラミング、画像編集、webページ作成などの実習を中心に、コンピュータの仕組み、操作を学ぶ。進学後や就職後に役立つスキルの修得を学ぶ。	2年次に履修していない者に限る	40名まで

【6】 研究授業(7限) 一希望者は選択する ※理系選択者は数学研究を必ず選択することになります

型	科目	教科内容について	履修条件・他
希望者 OR 2時間	国語研究(1)	現代文・古文の問題演習を行い、入試に対応する。2年次の国語研究の内容をふまえて、より発展した内容を学ぶ。予習、復習は必須。	四大受験者で左の条件が守れる人。
	数学研究(1)	(理系対象)内容は数学Ⅲ及び入試問題。理系の生徒は必ず選択する。	理系選択者のみ(理系コース選択者は必修)
	英語研究(1)	入試の長文読解問題対策を中心に、文法、語法問題等も含めて総合的に入試に対応できる力を養成する。	入試で英語が必要な生徒